



# TCA ニュース

= 2001年 8月発行 = 【No. 155】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-11 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 輪楽・自転車を楽しみ 行楽・旅を楽しむ 道楽・道を楽しむ 友楽・友と楽しみ 遊楽・遊びを楽しむ



## 東京シティサイクリング大会 東京のド真ん中走れます！

### 東京シティサイクリング大会にご協力下さい

先月(7月)号のTCAニュースでお知らせしたように、9月23日(日)に都庁から夢の島公園まで1,000人規模の『東京シティサイクリング大会』が開催されます。

この大会に、特別協力として東京サイクリング協会と東京都自転車商協同組合(小売組合)が参加しています。大会に当日スタッフとして協力可能な方は、早めに事務局まで申し出て下さい。なお、昨年の全国大会と同様にスタッフについての打合せ会を下記の通り開催いたします。

- 日 時：9月7日(金) 19時～21時
- 会 場：文京区民センター3D会議室(昨年の全国大会の時と同じ所です。)
- 内 容：TCAの担当分担の説明及び各担当割について

打合せ会では軽食を用意しますので、出席できる方は事前に事務局へご連絡下さい。また、大会募集要項と参加申込書になっている大会パンフレットが、JCA、TCA、神宮外苑サイクリングセンター、パレスサイクリング、都内自転車店などにあります。

### 9月2日(日) 第33回『視覚障害者とタンデムを楽しむ集い』

今年3回目の『視覚障害者とタンデムを楽しむ集い』は、神宮外苑サイクリングコースで開催します。ボランティアとして参加協力して頂ける方は、事務局 中村(TEL 03-3541-6540)までご連絡下さい。ご協力頂いた方には昼食を用意します。当日は、午前9時までに神宮外苑サイクリングセンター前に集合して下さい。

10時よりスタートし、12時までサイクリングを楽しみます。

なお、雨天の場合は中止となりますので、当日不明な時は事務局(携帯070-5025-6867)にお問合せ下さい。

### 平成13年 都民スポレクふれあい大会開催

毎年、都民の日の関連行事として『都民スポレクふれあい大会』が開催されます。当協会でも、サイクリング教室を行ないます。内容は、「初心者乗り方教室」と「皇居周辺サイクリング」です。当日の指導員及び補助員(若干名)として18人の枠を予定しております。ご協力頂ける方は、事務局までご連絡下さい。

- 日 時：9月30日(日) 9時～16時(受付前に9時までに集合) 雨天順延
- 会 場：パレスサイクリング及び皇居周辺

# TCA初参加 初めての伊豆大島



TCA会員：吉田 衛

7月6日(金) 18:15 定時の鐘で、どこかのOLさんの様に会社を出る。

未だ何の旅支度もしていないから。家に着いたら、シャワーを浴びて、ご飯、自転車をバラして・・・こりゃ大変！！ 22:00 に竹芝棧橋集合、23:00 出航。

天気予報は、一週間前から50%~70%の雨。当日も夕立で豪雨。しかし、奇跡を信じて、いざ大島へ。乗船すると、早くも宴会すたーと。船は初めてで、船酔いが心配だった・・・が、どうやら無縁。

申し遅れましたが、わたくし、TCA新会員&サイクリング経験も浅い若輩者。自然を満喫しながら疾走したくて、会社の先輩と一緒に初参加させて頂きました。

皆さん先輩で、いろいろなお人。宴もたけなわだけど、いい加減にして、二等客室のリクライニング・シートで到着まで就寝。

7月7日(土) 早朝、5:00 過ぎ、雨は降っていなかった。長袖を用意してなかったことを不安に感じさせるくらい、涼しい。初めての島、間もなくして、岡田港に到着。

まだ、時間が早いので、これから仮眠と朝食をとる。お世話になる朝海荘と言う宿の方が港まで出迎えに。宿まで5分足らずで到着すると、いきなりビールを注文。仮眠をとるのにも寝酒がいるらしい。皆さん、コップ1~2杯飲んだところで、さあ、仮眠。と思ったら、常にハイ・テンションの中村さん。朝食は7:30からだと言うのに、寝かせてくれません。『起きろー、行動は早めに！、飯だぞー。』ずーっと、叫んでいまして。目を閉じながらも、中村さんの声だけは、しっかり耳に入っていました。やっところさ、朝食。それにしても、皆さんよく食べます。別料金だと言うのに、ビール、コーヒーも注文。

さあ、サイクリングが始まります。レンタルMTBの調整、持参したMTBを各自組み立て。事務局の中村さんが張り切って、先頭で、まずは牧場を目指します。緩い下り。目の前が木々から開けると、大島飛行場が。そこに牧場はありました。牛がいます。無料の大島牛乳を配布しているのですが、時間がまだ早かった模様。先に、大島灯台を見学することに。舗装されていない、自転車一台分の幅しかない道を登って行きます。折角苦労して登ったのに、灯台は立ち入り禁止だし、周りには何もなし、景色も良くないし。仕方ないので、鉄塔に登ってみることにした。辺りを一望できる景色。北川さんは怖いらしく、リタイア。牧場へ戻ると、人が溢れ返っています。ミス・大島(勝手に命名、それくらいかわいい)が牛乳を配っています。さらっとすっきり、とても美味しい。

次にサンセットパームラインへ。海岸沿いをサイクリング・・・超爽快。大島産まれのゴジラ像、貝の博物館「ぱれ・らめ~る」を観て昼食へ。お昼もやっぱり、まずビール・・・しかし、動いた後のビールは最高！店の名前は忘れてしまいました。さつま揚げが絶品でした。

午後は、元町を抜けて、火山博物館へ。ダンディ岡田さんの自転車のギヤの調子が悪い様子。磯部さんが、その場で調整してくれました。どうやって調整するのか見ていると、博物館を見学する時間がなくなってしまいました。外へ出ると、凄い青空と陽射し。天気予報の雨など、どこ吹く風。

次の目的地は、地層切断面。初日で、一番キツイ道のりでした。初めて経験する坂らしい坂で、登っても登っても坂。カーブで先が見えない坂、曲がりきってもまだ坂。息を切らせながら、やっところさ目的地へ。山内さんと磯部さんは、とっくに到着・・・この2人の体力は凄い。この後は、宿を目指しました。途中、トウシキへ寄りました。凄い断崖と

松竹映画のような波しぶき。それから、波浮港見晴台を経て、宿の都立セミナーハウスへ。

セミナーハウスは、特に何も無いところですが、大きな敷地を有し、広々としていて、部屋もテーブルと扇風機とクーラーのみのシンプルな作り。すぐに風呂に入って汗を流すと、夕食前の30～40分で車を飛ばし、明日訪れる「裏砂漠」を見に行きました。ひたすら続く坂道を上って行きます・・・あれ？、明日これを上る？ 途中、野猿もいました。車で20分程度で「裏砂漠」に到着。曇っていて、ガスがかかり、そこは幻想的な世界。黒い砂漠と緑の植物。空に浮かんで見える海と船。ガスによる何とも言えない、魔空空間でした。セミナーハウスに戻ると、バーベQの始まりです。準備している間に、サッカーボールを見つけた北川さんが、パスをしてきたので、山内さんと3人でパス回しを。

折角風呂に入ったのに、汗だくな北川さん。ゼーゼー言っておりましたが、その分、乾杯のビールは美味しかったことでしょう。ビール、ワイン、焼酎。ジュージューと肉、野菜、イカなどを焼いて・・・超美味そう！

運動して、汗かいて、ひとつ風呂浴びて、外でビールと肉、至福の時です。

ダンディ岡田さんは、味付け専門。「グッド！グッド！」と言って、塩コショウ、仕上げにワインを豪快に。最後に超大量に焼きそば、これも美味しかった！匂いにつられて、のら猫も参加。もうお酒のいらぬ方は、先に部屋へ。しかし、殆どがそのまま2次会へ突入。「鶏と卵はどちらが先に誕生したのか？」、「酒は酔うために飲むのか？」、いろいろ、楽しそうに討論しておりました。部屋へ戻り、3次会・・・しかし、さすがにお疲れの様子で、少々飲んで、やっと宴も終了となりました。少しTVを観て、自分達も床に就きました。さすがに、ぐっすり。

7月8日(日) 2日目の朝を迎えました。

この日も、超快晴！。7：30にみんな揃って朝食。朝から、皆さん、2杯、3杯と、よく食べます。アルコールが入らなかったのは、この時のみでございます。

9：30にラン、スタート。10分程度で筆島を眺められる場所へ到着。綺麗な景観でした。さて、ここからが、前日見てしまった、あの上り坂。でも、見ておいただけに、覚悟はできております。最初は飛ばさず、じっくり後方から体力を温存して、リズムを崩さないようにマイペース。本当に、厳しい上りでしたが、今思えば、良かったです。苦労したことは、後になって印象深く残っています。裏砂漠へ到着。先輩と2人で緩く長い上り坂を進んで行きます。他の方々は、4WD車で。前日は曇っていましたが、この日は快晴で頂上がくっきり。先に行った車が砂の上に乗り上げたようで、動かなくなるトラブル。みんな砂をどけて復活させました。もとの一般道へ戻るまでの、裏砂漠道。ここが、大島で最も面白かった瞬間です。緩い下り坂を一気に。砂の上でちょうど良い具合に凸凹していて、MTBに乗っていると言う実感が一番沸きました。絶対に、また訪れるでしょう！ 戻ると、ここから暫く一気の下り。先輩は、帽子を飛ばしてまで、最高速の60km/hをマーク。登山道入り口目指し、あじさいレインボーラインへ入ります。ここも、ひたすら上り坂。6～7月が見頃のようで、道の両脇に紫陽花が綺麗です。が、先程の裏砂漠までの上りよりも、キツイ！！これを上りきってもまだ上りですが、この後は比較的緩やかな上りとなる。北川さんは、車に？まって、引っ張ってもらってズルしていました。登山道入り口へ辿り着くと、そこで昼食。まず、び～る！び～る！水のように一気に飲んで、更に、び～る！び～る！ビール！この時も、やはり至福の時。「あしたば定食」も美味い！あっという間に平らげてしまいました。動いた後のめし・・・どうしてあんなに美味しいのでしょうか？

お土産を買って、再スタート。上った分、街まで、一気の下りです。磯部さんが先頭。速い速い！全然追いつけません、離される一方です。やっと、追いついたと思ったら、蛇を見つけたようで。捕まえておりました。珍しかったので、写真に収めて、また下りへ。初日に仮眠と朝食をとった朝海荘へ再び。レンタルしたMTBを返却、シャワーを浴びさ

せてもらいました。自転車持参組は、各自自転車に乗って岡田港へ。他の皆さんは、車で。港へ到着、自転車をバラして輸行バッグへ。帰り支度は万全。乗船時間までまだ余裕あり。このスキにも、屋台のサザエのつぼ焼きを肴にビール。

帰りの船は、高速船アルバトロス。2時間半強で竹芝桟橋まで到着してしまいます。

言うまでもありませんが、当然の如く、船内でもビールは飲んでおります。自分は乾杯だけして、寝ていると、あっと言う間にもう横浜港。MTBを購入して、初のツーリングもそろそろ終焉。船、ビール、上りと下り、風、景色、裏砂漠、自然、動物、全て爽快で、幸せな伊豆大島一泊ランでした。

TCAの皆さんも、とても個性的で、面白くて、元気で、良い方達でした。

無事、到着。最後に船をバックに集合写真を撮影して、解散したのです。

次は、栃木で会いましょう！



竹芝桟橋 高速船『アルバトロス』の前で

**【参加者15名】**

左から、磯部光博、吉田 衛（筆者）、高木康雄、杉原 浩、岡田博正、石賀 孝  
藤田伸一、千葉清子、青野順子、北川常夫、千葉茂樹

前列左から、山内郁範、三村武司、中村洋一郎、（写真撮影 渡辺康雄）敬称略

JCAインターネットホームページ URL : <http://www.j-cycling.org/>

JCAのホームページにBBS（電子掲示板）があります。

みんなで書き込みをして、情報交換の場として利用しましょう。

【7月末現在 会員数 271名】